



笹中だより

伊丹市立笹原中学校 学校通信
第9号 平成30年8月31日
編集責任者 校長 菰口太志

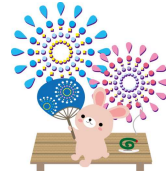
勝負の2学期 ~ すべてにおいて限界を超える! ~

「なんでこんなに短いんや!」と腹が立ってしまう夏休み最後の日から3日が過ぎましたが、昨日の「課題テスト」は夏休みの学習の成果が出せたでしょうか? 「酷暑の夏休み」だったため予定していた学習が進まず、残ったのは「後悔」の二文字だった人もいないのでしょうか?

みなさんが「酷暑の夏休み」をどう過ごしたのか? ぜひ、体験談や自慢話を聞きたいなあと思っ

ています。
ところで、もう2学期と言っても、まだ9月になっていないため、気持ち(もちろん体力も)がすぐには学校生活のリズムに戻りません。いわゆる「夏休みボケ」です。しかし、何事においても「勝負の学期」と言われる2学期です。スタートにあたっては、ぜひ右に書いてあることに気をつけてほしいです。

夏休みに、東井義雄さんの本を読みました。教師として、人として、とても勉強になりました。「個の確立」=自立だと思ったので、今回はこの詩を紹介



します。2学期は「体育大会」「文化祭」と2大イベントがあります。始業式でお話した【ノミのジャンプ】のエピソードとあわせて少し考えてみてください。

「個の確立」

「ほくだけじゃない。」「だれ君だってやっている。」などと、集団をかくれみのにして、とんとん自分をだめにする若者は、集団の甘さの中で育てられたものです。

「個」は「集団」の中に埋没してしまい、だめな「個」になっているのです。

「個」が生きてこねばなりません。しかも、その「個」の中に「仲間」みんなが、いきいきと生きてくるような「個」をめざすべきでしょう。

(東井 義雄 著『一日一言 -いのちの言葉-』より)



生活面

1. 生活のリズムの確立

いまさら何をと思うかも知れませんが、一日の生活時間が規則正しく決まっていることが一番大切です。夏休みだからといって、夜遅くまで起きていたり、朝ゆっくりしてたりした人もいないかな? **早寝・早起き・朝ごはん!**切り換えをスピーディーに!

2. スマホの乱れは心身の乱れ

スマホの時間をコントロールしましょう。特に、SNSなどの使い方には十分注意をしましょう。ルールやマナーを考えましょう。



学習面

1. 授業を大切に

当たり前のことです。授業をおろそかにするのは、はっきり言って時間のムダ使いをしています。**家では復習**をしないとイケないのです。2学期、授業内容は**授業でマスター**する。もしくは学校にいる**時間内に勝負**する。また、**授業と行事のけじめ**をつけましょう。

2. 提出物を出す

1学期の三者懇談会や授業でも話を聞いていると思いますが、とにかく、提出物は遅れてでも出しましょう。特に、夏休みの課題がまだ完全に仕上がっていない人、居残りにならないようにしてください。**期限を守ることは「当たり前」**のことです。

3. 授業の振り返りが大切!

授業を大切にと言っても、それだけでは時間的に不十分です。いかに家庭での学習ができるかがポイント。行事で授業時間数が少なくなる分、進度は速くなります。**2学期からはぜひ「授業の振り返り」**を家庭学習に取り入れてください。

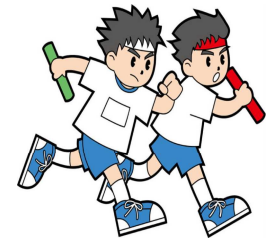
行事面

1. 笹中の伝統行事に燃える

「感動」のある行事にしましょう。この一言につきます。

2. みんなで作り上げる

とにかくいろんな行事があるので、学級や学年の中での**役割分担**が必要です。それぞれの係やリーダーの人が言うことには絶対に文句は言わない。**フォロー**をしっかりと。だからこそ、**リーダーになったら責任**をもつこと。この、**もちつもたれつ**の関係が大切です。



3. 結果が出る取り組みの過程にこだわる

取り組み課程での勝負にこだわろう。それが一番大事。そうすれば結果はおのずとついてきます。特に、体育大会や、合唱コンクールは、**見に来た保護者・地域の方が評価**します。**やったつもり**の過程では勝負にならない!

【部活動の誉れ】 (グループリ)
〇吹奏楽部 兵庫県吹奏楽コンクール東阪神地区大会 **最優秀賞** → 県大会出場
2学期も

【授業で勝負!】 【行事で勝負!】 【部活で勝負!】